大草谷津田いきものの里 自然観察会

落ち葉で遊ぼう！

横山解子（四街道市）

日　時：2024 年 11 月 17 日(日)10:30～12:00　天気：晴
参加者：8 名（大人 3 名、子ども 5 名）
担当指導員：畫間　木下　横山　　参加指導員：岡田

朝窓を開けたらベランダが濡れている。落ち葉が濡れていたら、葉っぱを飛ばせない!!!　そんな不安を抱いて大草谷津田に出かけました。天気はだんだん良くなり青空も見え大草の里は思ったより雨の影響がなく一週間前の下見の時は落ち葉も少なかったのに道にはいろんな葉っぱが落ち、用意した落ち葉も不要なくらいでした。

早々と子どもたちが集まり、早速じっとしているハラビロカマキリを見つけ、飛び回るツチイナゴを追いかけています。カナヘビも捕まえました。軍手をはめて用意がいい。受付を済ませ、スズメバチに出会った時の対処法など話しました。それぞれにビニール袋を渡して、いろんな色や形、大きさの落ち葉を集めて、その落ち葉で遊ぼうと出発しました。入り口のムクノキは大きな実がいっぱいついています。緑色より黒い実の方が熟して美味しいよねとちょっと味見。2歳の男の子も夢中できれいな落ち葉やドングリを拾って袋がだんだん膨らんでいきます。一番色づいて目立つヌルデやツタウルシはかぶれる人もいるので気を付けようね。大きなヤツデの葉、八ツというのに指のような切れ込みは3，5，7，9とどれも奇数だね。ナンテンの葉っぱはどこまでが1枚の葉かな？ よく耳を傾けてくれます。坂道を下ると急に明るくなり、広々とした谷津田が現れ、コナラ、クヌギ、アカガシ、ウワミズザクラなどの落ち葉に混じって真っ赤なモミジの葉が見つかりました。見上げると太陽に照らされたイロハカエデが美しい。あぜ道を歩いて田んぼ越しに森を眺めると、赤や黄色や緑や様々な色が重なり合って、里の秋が鑑賞できました。

さて、いよいよ集めた葉っぱで活動を開始。
まず「葉っぱじゃんけん」、まるくなって、黄色い葉っぱじゃんけんぽん！最初はみんな黄色くて引き分け。赤い葉っぱ、大きい葉っぱ、トゲトゲの葉っぱと、次々と盛り上がりました。

次は拾った葉っぱでステンドグラス作り。クリスマスツリー、イモムシを切り抜いた黒い台紙の裏に葉っぱを張り付けて太陽にかざすと、なんと美しいステンドグラスの出来上がり。いいお土産ができました。

最後は落ち葉をみんなで集めて一本道を作り、その上を走ります。2 歳の子も 4 歳の子も速い！今度は道をいくつもの小山に変身させて飛び越えたり、上を渡ったり。最後はシートの上に落ち葉を集めて、葉っぱを飛ばしました。葉っぱは元の地面に戻りました。12 歳から 2 歳までどの子も元気に落ち葉と遊び、バッタやトンボやカマキリなどにも出会って秋を楽しんでいるようでした。

落ち葉の道

落ち葉のステンドグラス

落ち葉飛ばし